

令和3年度 教員免許状更新講習 計画書（シラバス）

講習名	【選択】鳥取砂丘の海ごみ調査（フィールドワーク）							
会場	公立鳥取環境大学 実験研究棟 B307 学生実験室（生物）							
開設日	令和3年8月3日（火）							
担当講師	環境学部 准教授 佐藤 伸 環境学部 教授 荒田 鉄二 環境学部 准教授 金 相烈							
主な受講対象者	職 種	教 諭				受講定員	30名	
	学 校 種	幼	小	中	高			特支
	教科種等	主に理科						
講習の概要	海ごみは近年、世界の関心が高まっている環境問題の一つである。本講習では本学が平成21年から取り組んできた海岸漂着ごみ調査研究の一端である、人工漂着物の回収方法と組成分析を体験する。海ごみ問題を取り扱う環境教育や生徒とのフィールドワークを行う際に、本講義の内容が役立つことが期待される。							
講習の目標	海ごみ問題が一地域の問題だけでなく、国境のない地球規模の問題であることを理解し、発生抑制や普及啓発のためには何が必要か議論し、知識を深める。							
修了認定の方法	筆記試験							
日 程 (時間割)	時 間		内 容					
	8:30-9:00	-	受付					
	9:00-9:20	20分	オリエンテーション・班構成指示					
	9:30-10:00	30分	調査地へ移動（バス）					
	10:00-11:00	60分	漂着ごみ収集作業					
	11:00-11:30	30分	調査地から大学へ移動（バス）					
	11:30-12:15	45分	（昼休憩）					
	12:15-13:00	45分	回収ごみの分別作業					
	13:00-14:30	90分	成果物の作成					
	14:30-14:40	10分	（休憩）					
	14:40-15:55	75分	成果発表					
	15:55-16:30	35分	講義					
	16:30-17:05	35分	試験					
	17:05-17:15	10分	事後アンケート					
持参物・課題等	①受講票、②筆記用具 ③持参物：飲み物、日よけ用帽子など、汗拭きタオル、砂地を歩くのに適した靴、雨具（雨天時用）、着替えなど。							
履修上の 注意事項等	夏季の屋外活動であるため、体調管理には十分気をつけること。							